

鮎釣り甲子園大会
開催します！



最上エコポリス通信

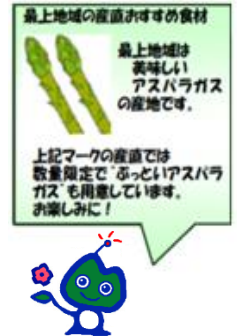
2018年7月号

— mogami ecopolis tsushin —

山形県最上総合支庁

第3回もがみ産直キャンペーンを開催しました！

最上地域の産地直売所を地域全体でPRするため、6月5日（火）～18日（月）の14日間、“第3回もがみ産直キャンペーン”を開催しました。最上地域の常設産地直売所等11店舗が参加し、おすすめ商品の販売やレシートラリーのPR、各種ふるまい等を実施し、キャンペーンを盛り上げてくれました。特におすすめ商品では、最上の代表的な園芸作物アスパラガスに焦点をあて“ぶっといアスパラガス”を数量限定（7店舗）で販売し、「太くておいしい」とお客様からも好評でした。



軽部先生のお話を聞いている様



園児たちのディスプレイの様子

遊び心いっぱいの”もがみの食材&花のコラボディスプレイ

産直まゆの郷でのオープニングイベントでは、向陽幼稚園の園児とハナヤ花店の軽部先生が“もがみの食材&花のコラボディスプレイ”を作成しました。始めは緊張していた園児達は軽部先生のわかりやすい話に耳を傾け、楽しみながらディスプレイを完成させることができました。園児からは「卵を入れるのが面白かった」、「笹笥を切るのが楽しかった」、「秘密基地が楽しかった」等々の声が聞かれ、子どもならではの感性でそれぞれ楽しむことができました。出来上がったディスプレイは3日間展示され、訪れたお客様からも「うわあ〜。これ子どもたちが作ったのお〜。すごいわねえ。」と感嘆の声が上がり、大変喜んでいました。

レシートラリーは、各店舗でのPR効果もあり、過去最高となる約430通の応募がありました。村山、庄内地域に加え、宮城県、秋田県、千葉県、東京都など県外からも応募がありました。

次回キャンペーンは9月下旬の「山形県フラワーフェスティバル」との花のコラボレーションを予定しています。是非ご参加ください！

農業振興課 29-1315

輝きたい女性のためのフナ講座を開催しました



6月3日(日)に新庄市雪の里情報館にて、山形県男女共同参画センターチェリア館長の高木直氏によるフナ講座と最上地域内で活動している講師による4種のワークショップを行いました。フナ講座では、『女性だから?男性だから?』を知ってみよう』と題して、固定的な役割分担意識などを学びました。ワークショップでは、最上地域で活動している「~MOGAMI なりわい~芽から樹」の会員が講師となり、自分のための時間を持つ楽しさを体験しました。

参加者からは「あたり前だと思っていた自分の意識改革が必要。」「子どもの頃からのすりこみ教育、伝統に根付いている。」などの気づきがあったことや、「休日に自分のための時間をすごせて良かった。」などの意見がありました。

子ども家庭支援課 29-1245

「フナと巨木のもがみ回廊」の季節です

最上地域観光協議会では、「フナと巨木のもがみ回廊」をキャッチフレーズに、最上地域のフナや巨木など豊かな自然を活かした観光誘客を進めています。

最上の山々の山開きを迎え、様々なイベントが開催されるなど、登山やトレッキングのシーズンが到来しました。幻想の森や女甕山の大カツラをはじめ、樹齢千年を超える巨木がたたずむ最上の森。その神々しい姿を間近で確かめてください。

観光振興室 29-1311



H30.6.9 甕山山開き(真室川町)
女甕山の大カツラ前にて



H30.6.3 与蔵沼トレッキング

「道の駅」講演会 ~目前に迫る最上地域と首都圏との直結時代に向けて~

6月8日(金)に最上広域交流センターゆめりあ『ホール・アベージュ』において、講師に山口県萩市にある道の駅「萩しーまーと」の元駅長で、「道の駅・直売所の成功請負人」として全国的に著名な中澤さかな氏をお招きし「道の駅」講演会を開催しました。

中澤さんは、「道の駅が単なる休憩所・特産物販売所だった時代は既に終わっている。その地方の得意分野を明確にする。ここでしか買えないローカル加工品群の品揃えが重要。ただ単に並べて売るから楽しんで買ってもらう時代。量販店にはできない「対面」の強みを全面に。」と体験談を交え各道の駅を紹介していただきました。



聴講者との意見交換では、「客単価はいくらぐらい?」「既存商店街との共存はできるの?」「民間経営者の発掘方法は?」との質問に丁寧にお答えいただきました。

建設総務課 29-1391



MOGAMIルーキーズカレッジを開催しました

6月13日(水)、新庄市民プラザにおいて、新社会人のための「MOGAMIルーキーズカレッジ」を初開催しました。業種の枠を超えたつながりをつくり、働く意義の理解や不安の解消、将来像を思い描くことで、若者がこの地域で意欲高く働き続けてもらうことを目的としています。



最上地域内の入社1~3年目の新社会人45名が参加し、先輩社会人をゲストに仕事のやりがいなどに関する本音トークを行うとともに、これまでの自分をふりかえりながら将来設計に活かすキャリアデザインのグループワークを実施しました。

最初は緊張した様子でしたが、次第に笑顔が見られ、後半は活発な交流が行われました。参加者からは、「他の会社の方とつながれて、いい機会になった」「自分を見つめ直し、新たな考えを持つことができた」といった感想が多数寄せられました。



地域産業経済課 29-1309

平成30年度第1回「若手ねぎ研究会」栽培研修会を開催

最上地域は、平成29年のねぎの販売額が約6億6千万円、生産者数は約150名となり県内一のねぎの産地です。20~40歳代の若手生産者16名が研究会を組織し、年に5回程度の研修会等を開催することで栽培技術の向上に取り組んでいます。



6月5日(火)に開催した今年度1回目の研修会では、農業技術普及課と産地研究室の職員が講師を務め、「最上地域で発生が見られる病害虫の生態とその防除対策」について、座学と現地研修により、栽培技術の向上に努めました。若手生産者は栽培意欲が高く、今後も新技術や先進地事例の紹介などテーマを決めた研修会を行うこととしております。次代のねぎ産地の担い手として活躍が期待されます。

農業技術普及課 29-1333

平成30年度農業経営実績講座の開講

6月6日(水)、農林大学校 拓心寮「交流ホール」において、農業経営実践講座の開講式を行いました。この講座は、農業技術を習得し、農業経営を実践しようとする農業者を対象に、農業技術普及課が基礎知識や専門技術の習得、仲間づくりの場として開催しています。

にら栽培、露地花き栽培、くだものづくり、乳牛・肉牛飼養管理、農産加工起業、水稻栽培技術基礎、パソコン簿記実践の7つの専門講座があり、また、共通講座として土づくりについて学ぶことができます。

受講生は28名で中には、複数の講座を受講する方もおり各講座への関心も高まっています。当日は、第一回の土づくり講座も併せて開催されました。

農業技術普及課 29-1333



不法投棄原状回復作業を実施しました



6月6日（水）に新庄市赤坂地区にある大規模不法投棄箇所の原状復旧作業を実施しました。当日は曇り空で作業しやすい気温でした。場所が新庄市と金山町の境界に近いところにあるため、新庄市及び金山町の職員や地域住民の方々のほか、山形県建設業協会最上支部、山形県産業廃棄物協会最上支部の会員の方々からも参加いただき、総勢34名で作業を行いました。回収物は家庭ごみやタイヤが多くありました。また脱穀機やドラム缶などの重い物もあり、回収は大変な作業となりましたが、約2時間で約1.9トンのゴミを回収しました。

今回の原状復旧作業で管内の大規模な不法投棄箇所はなくなりましたが、今後も不法投棄の監視活動を続けていきます。

環境課 29-1287

来たれ!全国の釣り好き高校生!! 第1回最上小国川鮎釣り甲子園大会を開催します!

高校生限定

参加費 無料!

釣り道具貸出 無料!

初心者 OK!

第1回 鮎釣り 甲子園大会

最上小国川

日時 2018年8月5日(日)

場所 山形県舟形町 最上小国川 一の関大橋付近

問い合わせ先 山形県最上総合支庁 総務課環境対策課内「最上小国川鮎釣り甲子園大会実行委員会」事務局 〒996-0002 山形県新庄市金沢字大道上2034 ☎0233-29-1240

主催 / 最上小国川鮎釣り甲子園大会実行委員会

釣りのメッカである最上小国川は、全国でも有数の鮎釣りが楽しめる場所の一つ。

地域が誇る最上小国川で、高校生を対象とした「最上小国川鮎釣り甲子園大会」(全国高校生鮎友釣り競技会)を初めて開催します!初心者の方や釣りに自信がない方でも、地元のベテランが優しく指導してくれますので、ふるってご参加ください!!

【開催日】平成30年8月5日(日)

【場所】舟形町 最上小国川 一の関大橋付近

○友釣りの指導を受けながら釣った鮎の総匹数を競います。

○上位入賞者には賞品があります。

○参加者全員に参加賞のほか、

流域の美味しい味覚を振る舞います。

応募は
こちらから!



連携支援室 29-1240

第2回最上小国川写真コンテストの入賞作品&第3回最上小国川写真コンテストのお知らせ

最上小国川清流未来振興機構では、清流最上小国川の大切さについて、多くの皆さんに改めて気付いていただき、それを未来に伝える機運を醸成することを目的として「第2回最上小国川写真コンテスト」を開催いたしました。今月号では、ご応募いただいた作品の中から入賞作品をご紹介します。



作品名:夕日を浴びて
受賞者:早坂 武弘氏



作品名:保京橋より
受賞者:荒川 和彦氏



作品名:川霧
受賞者:片見 信廣氏

また、第3回の写真コンテストを開催しています。

入賞者には賞金のほか「最上小国川流域の特産物」をプレゼント!

詳しくは
こちらから!



連携支援室 29-1240

夏場の食中毒に注意しましょう！

夏は、**細菌性食中毒**の発生が増加する季節です。食中毒は、飲食店だけでなく家庭でも起きていますので、次の**3つのポイント**に注意し、予防しましょう。

□(細菌を) つけない

- ★食品や手、調理器具はこまめに洗きましょう。
- ★台所は常に清潔にするよう心がけましょう。

□(細菌を) 増やさない

- ★調理した食品は早く食べましょう。(2時間以内)
- ★冷蔵庫・冷凍庫は詰めすぎず、7割程度に。

□(細菌を) やっつける

- ★加熱する食品は中心まで十分熱を通しましょう。
- ★生野菜は流水で十分洗いましょ。

手洗い、洗浄、消毒、温度管理、
十分な加熱に心がけましょう！

7月は食中毒予防月間です

山形県では、7月を『食中毒予防月間』とし、飲食店や販売施設など食品を取り扱う施設に対する監視指導を強化します。

保健企画課 生活衛生室 29-1260

新庄まつりの主役！山車曳き手を大募集中!!

最上7町村の小学生と保護者の皆さんへ

新庄まつり 山車曳き手大募集

平成30年
日時 8月25日(土) 午前7時頃～午後6時頃
対象 最上7町村の小学生

◆内容・定員 次のいずれかの普通山の山車曳き手体験(無料)、各若連15人程度

- ◆山車曳き手
- ◆山車乗客
- ◆山車乗客
- ◆山車乗客

◆服装 動きやすい服装・運動靴(浴衣は着用する若連で準備します)

◆持ち物 タオル、飲み物、帽子、雨具(浴衣は体験先の若連で準備します)

◆8/2締切 参加申込書に必要な事項を記載のうえFAX・郵送・メール、又は電話で8月2日(木)までに下記問合せ先までお申し込みください。

【応募事項】

- 参加者は、新庄まつり実行委員会の表紙でイベント参加者として加入します。
- 参加申込書は、参加申し込みの受付完了後、事務局で決定します。
- 参加申込書は、参加申し込みの受付完了後、事務局で決定します。
- 参加申込書は、参加申し込みの受付完了後、事務局で決定します。

最上総合支庁総務企画課総務課(企画調整室)
〒996-0002 最上郡最上町大字2024
電話 0239-23-1111 FAX 0239-23-4842
E-mail yamanagimaindof@yamagata.jp

約260年の歴史を誇り、ユネスコ無形文化遺産に登録された新庄まつりの山車行事。8月25日の本まつりで、山車を曳いて新庄市内を練り歩く、「山車曳き手」を募集しています。対象は、最上7町村の小学生。当日は、5つの若連の曳き手として参加します。絢爛豪華な山車パレードの主役として参加してみませんか。

◆ 8月25日(土)午前7時頃～午後6時頃
(JR新庄駅集合、各若連山車小屋解散)

◆ 8月2日(木)までに最上総合支庁総務課あて
お申込みください。

※ 詳しくは、学校を通じて配布された募集チラシを
ご覧いただくか、下記までお問い合わせください。



総務課 29-1211

「新庄まつり特別プロジェクト会議」が開催されました

新庄・最上地域を代表する「新庄まつり」が、今年も8月24日(金)から26日(日)までの3日間開催されます。まつり本番に向け、6月28日(木)、「新庄まつりプロジェクト会議(最上地域観光協議会幹事会・企画委員会合同会議)」が最上広域交流センター「ゆめりあ」で開催されました。

この会議は、一昨年度、新庄まつり山車行事がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、新庄まつりによる賑わいを最上地域全体に波及させることを目的に、昨年度から開催されているものです。

今回の会議では、新庄まつりを取り巻く最上地域の現状と課題、まつりの準備状況等について情報を共有したうえで、美食広場の開催、美食弁当の販売、山車制作体験といった新たな魅力を創出する取組みなどについて、意見交換が行われました。まつりが開催される3日間に限らず、体験型観光を進め、県内外や海外から広く誘客していくことが必要ではないかといった活発な意見交換が行われ、最上地域全体で盛り上げていく機運が更に高まりました。

観光振興室 29-1311



お知らせ

もがみの省エネ・再エネ導入促進セミナーの開催

住宅の省エネ化に関する情報や最新の設備導入の事例等についてのセミナーを開催します。

【日時】7月8日(日)14:00~16:00

【場所】ゆめりあ2階「ホール・アベージュ」

【内容】・講演「住宅の断熱性能とエネルギーについて」
・事例発表「家庭における太陽光発電と電気自動車の活用例について」 他

【参加費】無料

環境課 29-1285

最上地域議員協議会の開催

最上地域の課題や施策展開等について、地域選出の県議会議員4名が審議を行います。



傍聴を希望される方は、当日会場でお申し込み下さい。

◆日時 7月19日(木)13時

◆会場 最上総合支庁講堂

総務課 29-1211

「高校生対象医療現場見学会(夏期)」を開催します!

医療系への進学を志す高校生を対象に、医療現場の見学会を開催します(今年は秋にも開催予定です)。

◇日時:7月24日(火)14:00~16:00

◇場所:新庄徳洲会病院

◇対象者:医療系を志望する管内の高校1~2年生
申込は各学校の進路指導担当の先生へお願いします。

保健企画課 29-1256

升形川の灯籠流しでのがん予防等啓発活動

来る7月28日(土)午後6時30分頃から、県立新庄病院近くの升形川河川敷において灯籠流しが行われます。最上保健所ではがん予防を呼びかけるブルーの灯籠を流します。夕闇の川面に漂う幻想的な灯籠流しに是非ご参加ください。



当日参加も可能です。

地域保健福祉課 29-1267

《平成30年7月最上管内献血日程》

7月1日(日)東消防支署・住まいる館マルトク(最上町)、若者センター・戸沢村中央公民館(戸沢村)

7月11日(水)キリウ山形・えんじゅ荘(舟形町)

※7月11日は骨髓バンクドナー登録会も同時開催します!詳細な時間等は保健企画課へお問い合わせください。

保健企画課 29-1258

女性社員の仕事力アップ講座2018

若手・中堅の女性社員を対象に、コミュニケーション力向上や自分の強みに気づくスキルアップ研修を開催します。

【日時】第1回7月20日(金)/第2回9月21日(金)
/第3回10月22日(月)

※いずれも午後1時半~午後4時半まで

【場所】新庄市民プラザ 小ホール

【参加費】無料

地域産業経済課 29-1309

夏休みの宿題は「遊学の森」を活用してみませんか

遊学の森(金山町有屋)では、森の自然生態(動・植物等)観察や、自然の素材を使ったクラフト作りなどでお手伝いします。



ぜひ、来園してみてください。

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

開館時間:午前9時から午後4時30分まで

森林整備課 29-1350

道路沿いの樹木の適切な管理のお願い

冬期間には、道路沿いの樹木が雪の重みで道路上に倒れたり、枝や枝に積もった雪が落ちてくる場合があります。その樹木、枝及び雪のため車を破損させたり歩行者に怪我を負わせる可能性があります。

降雪期前に点検し、樹木や枝が影響のあると判断された場合、伐採や枝払いをお願いします。

道路計画課 29-1397

発行日:平成30年7月1日

発行元:山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

電話:0233-29-1360

FAX:0233-23-2605

HP(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-polis.html>)

Twitter



もがみるくん